

就職活動を振り返って

「後悔だけはしない」というモットーを常に念頭に置く。

河村 侑彦さん

工学部生命工学科卒業（就職先：森永乳業株式会社）

私は就職活動を行ううえで次のことを念頭に置いていました。それは「自分の一生が決まるので絶対に後悔だけはしたくない、しない!」ということです。月並みな言葉かもしれませんが、このモットーにより、辛い時や面倒に思う時も自分を鼓舞することができ、順調に事が進んでいる時も自分を過信することなく、さらに努力を続けることができました。

私は「いつかやるなら早いうちからやっておこう」と思い、少しずつですが大学3年生当初から就職活動を始めました。活動が早いだけにいろいろな企業に出会い、工場見学などを通して将来の自分を想像したり、インターンシップの面接では落選はしたものの自分の力不足に気づけたりと、自分にとって得することばかりでした。また、企業のホームページの情報だけでなく、約70社にコツコツと足を運び、実際の雰囲気に触れることで企業を絞っていきました。

大学の講義との両立や、面接が重なってハードスケジュールになることもありましたが、あきらめない粘り強い思いで乗り越えることができました。今後も常に「後悔だけはしない」という自分のモットーを念頭に置き、精進していきたいと思います。



スノーボードサークルのメンバーと(写真の一番左が河村さん)

3年生	
5月	自己分析および業界研究を始める
7月	インターンシップの初面接→落選
8月	自動車関連大手企業の1dayインターンシップに参加 合同企業説明会に初めて参加
9月	筆記試験対策開始
10月	大手化学メーカーの1dayインターンシップに参加 合同企業説明会に積極的に参加し、就職活動を本格化する
12月	個別企業説明会に初めて参加 大学主催の面接セミナーに参加
1月	個別企業説明会ラッシュ
2月	個別企業説明会に数多く参加し、業界を食品・化学メーカーに絞る 選考が始まる
3月	化学メーカーから内定をいただく
4年生	
4月	食品メーカーから内定をいただく
5月	化学メーカーから内定をいただく
6月	食品メーカーから内定をいただく

就職活動において重要なのは、多くの「人」とかかわること。

河野 敬太さん

地域科学部地域政策学科卒業（就職先：株式会社十六銀行）



私が就職活動において「自己アピールをどのようにすればいいか」について悩んでいた時のことです。「学生時代には人並みに勉強とアルバイトしかしておらず、アピールするポイントがない」ということで苦しみました。そんな時に、選考に参加したある企業が、そこで実際に働く社員の方と話す場を設けてくださり、その方に、自分が学生時代に何をしてきたのかということを含め悩みを相談しました。するとその方から、「キミの〇〇っていう点は良いところだね」と指摘されたのです。それまでは自分の中では当たり前に来てきたことが、人から見ると特別なことだったということに気づかされました。

また、実際に企業の説明会に参加する中で、その企業の人事の方が何気なく言われたひとことから、「自分の〇〇っていう点はアピールポイントになるのではないか」と考えることもありました。

この他にも、悩んだ時に本学の学生ラウンジの方に相談したり、実際に同じ企業の選考に参加した学生と情報交換をしたりしたことも就職活動において大きな力となりました。

だからこそ私は、多くの「人」と関わることが就職活動において重要なことだと感じるのです。

3年生	
9月	合同企業説明会に初参加
1月	個別企業の説明会に初参加
2月	選考に初参加
4年生	
4月	内定をいただいた企業の選考に参加
5月	内定

学生支援課便り

就職活動をサポートします。

- 学生ラウンジでは本学への求人票・募集要項・企業案内など就職活動に関する資料を豊富に取りそろえていますので、ぜひ一度訪れてみてください。
- 就職相談員として企業の元採用担当者を委嘱しています。就職活動に関する疑問や悩みがありましたらいつでも相談に来てください。
- エントリーシートや履歴書の添削も、私たちスタッフがじっくり丁寧にアドバイスします。気軽に利用してください。
- 学生さんのそれぞれの目標が達成できるよう、スタッフ一同応援しています。

「河村さん&河野さんはじめ社会人一年生のみなさん、自信を持って目標に向け前進して行ってください!」